

2. 中学校特別活動における指導事例

生徒会活動 「学校生活の主体者としての自覚をもとう」

1. 生徒会活動で育成を目指す資質・能力

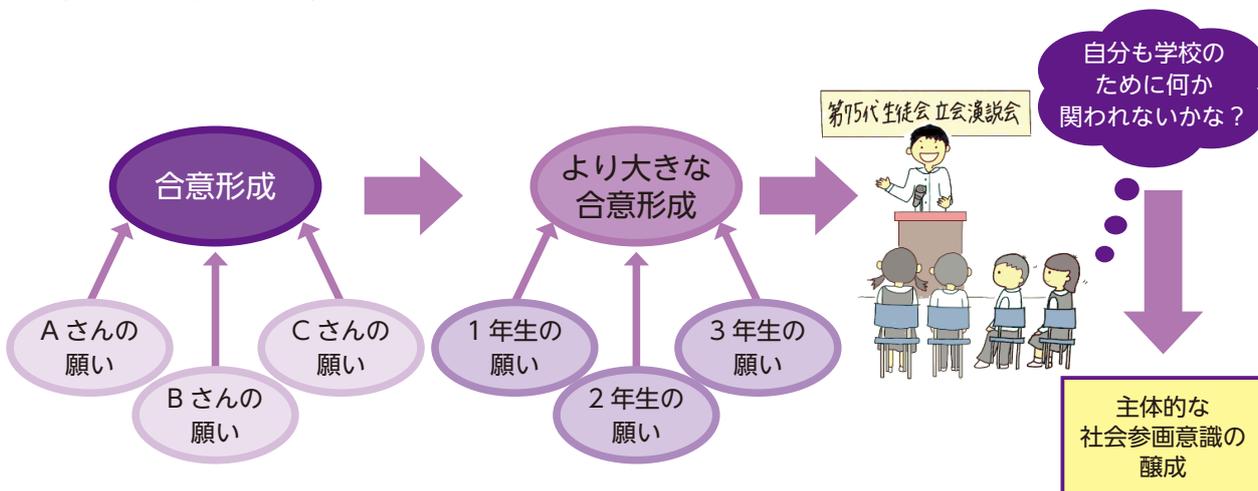
- 生徒会やその中に置かれる委員会などの異年齢により構成される自治的な組織における活動の意義やその活動のために必要なことを理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- 生徒会において、学校全体の生活をよりよくするための課題を見だし、その解決のために話し合いを行い、「合意形成を図る」、「意思決定をする」、「人間関係をよりよく形成する」ことができるようにする。
- 自治的な集団における活動を通して身に付けたことを生かし、多様な他者と協働し、学校や地域社会における生活をよりよくしようとする態度を養う。

2. 評価規準（内容のまとめりごとの評価規準）

よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
生徒会やその中に置かれる委員会などの異年齢により構成される自治的な組織における活動の意義について理解している。 全校の生徒をもって組織する大きな集団での活動のために必要なことを理解し行動の仕方を身に付けている。	生徒会において、学校全体の生活をよりよくするための課題を見だししている。 全校の生徒をもって組織する大きな集団における課題解決のために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりしている。	自治的な集団における活動を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と協働し、学校や地域社会における生活改善を図ろうとしている。 3年間や全校という視野で見通しをもったり振り返ったりしながら、よりよい生活を築こうとしている。

3. 本実践における「主権者教育の充実」に向けた指導のポイント

- ・主権者意識を高めるために、生徒個人の「学校生活への願い」を出発点として指導する。
- ・「個人→小グループ→クラス→全校」と、他者との合意形成の枠組みをステップアップさせていく。
- ・多種多様な個人の願いが合意形成によって集約していき、その過程で自治的な活動の意義を理解し、主体的に社会参画を果たそうとする姿勢を醸成する。
- ・候補者を決める際に、自分の意見と「合致する人」を選ぶのではなく、自分の意見に「最も近い人」を選ぶ、という視点で考えられるようにする。



4. 指導の実際

(1) 議題

学校生活の主体者としての自覚をもとう

(2) 議題選定の理由

生徒会役員選挙における立会演説会は、ともすれば候補者以外の生徒が単に「候補者を選ぶ」だけにとどまってしまうことがある。学校生活の改善を「誰かがやってくれるだろう」でなく、「自分たちの力でよりよくしていきたい」というように、生徒一人一人が学校生活への関心を寄せ、学校生活の主体者としての意識付けを高めるため、この議題を設定した。

(3) 一連の活動

時間	生徒の活動	指導上の留意点
事前・本時1	○生徒会役員選挙を前に、自分や他者がどのような学校生活を送りたいか、話し合いによって互いに合意形成を図る。 ○合意形成によって、どのような視点で選挙へ望めばいいか理解する。	・個人の意見への価値付けを行い、学校生活の主体者としての意識を高められるようにする。 ・今後の選挙への見通しがもてるようにする。
本時2	○生徒会役員選挙立会演説会で、各候補者の願いや施策に傾聴し、周りや自身の考えに合った候補者を選定する。	・立会演説を受けて、選挙公報だけでは分からなかった部分などを意識できるようにする。また、立会演説前後での自身の考えの変化も意識できるようにする。
事後	○立会演説会を受けて、実際に投票を行う。	・投票のルールや公正な選挙についての意識づけを行う。 ・これまでの学習を振り返り、1票の大切さを感じられるようにする。 ・候補者を決める際に、自分の意見と「合致する人」を選ぶのではなく、自分の意見に「最も近い人」を選ぶ、という視点で考えられるようにする。

(4) 本時の展開（2時間構成）

① 本時のねらい

- ・協働して実行するために必要な計画や運営、合意形成の仕方などを身に付ける。
- ・学校生活の充実と向上のための課題や提案についての自己の考えをもち、それをもとに他者との合意形成を図りながら意思決定をする。
- ・互いの個性を生かして協力し、自身が学校生活の主体者としての一員であることを自覚して積極的に学校生活の充実と向上を図る。

② 本時1の活動及び指導計画

活動過程	生徒の活動 ・生徒の反応（「5.」参照）	指導上の留意点 ◎目指す生徒の姿【観点】（評価方法）
導入	0 学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">自分の願いと他者の願いを練り合わせて、よりよい学校生活について考え立会演説会に臨もう</div>	・自分事として考えられるよう意識付けを行う。

導入	1 どのような学校生活にしたいか、自身の願いを含めた考えを整理する。 ○ワークシートに自身の考えを書きこむ。(3分)	・個人の願い・考えだけでなく、クラスや学校全体からの視点で学校生活の課題や改善点を考えられるようにする。
展開	2 小グループで話し合い活動を行う。(7分) ○個人の考えを発表し、その後グループ内に出た考えの共通点や相違点を整理し、折り合いを付けながらよりよい「学校の姿」への合意形成を図る。 (KJ法などの手法や、ICT端末、ホワイトボードなどのツールを適切に活用する。)	・相手の意見を否定することなく、それぞれの意見のメリットやデメリットに着目できるようにする。 ・一つの意見にまとめさせることよりも、一つ一つの意見への価値付けや話し合いの過程を大事にできるようにする。
	3 グループの意見・考えをクラス全体へ発表し協議する。(15分) ○学級委員・選挙管理委員などで調整役を行う。 ○各グループの意見・考えをまとめ、クラス全体として総括し、よりよい「学校の姿」への合意形成へ向けて練り合う。	・クラスとして意見・考えがまとまらない場合は、「挙がった意見・考えの優先順位は何か」などへ収束できるようにする。
	4 各クラスで出た意見・考えを全校(他クラス)へ共有する。(15分) ○TV画面にタブレットをつなぎライブ中継とし、各クラス1分以内でクラスの意見・考えを発表する。	・全校(他クラス)との合意形成が図れるような視点で自分のクラスの意見・考えと比較できるようにする。
終末	5 全校(他クラス)の意見・考えを受けて、クラスの意見・考えを修正、補完し、クラス内でよりよい合意形成を図り、まとめる。(10分)	◎協働して実行するために必要な計画や運営、合意形成の仕方などを身に付けている。【知識・技能】(観察)

③ 本時2の活動及び指導計画

活動過程	○生徒の活動 ・生徒の反応(「5.」参照)	・指導上の留意点 ◎目指す生徒の姿【観点】(評価方法)
導入	0 候補者の選挙公報を読みとく。 ○生徒の実態に応じて、学級委員や選挙管理委員などが読み上げるなどを行う。	・前もって、各候補者の願いや施策を整理できるようにする。
	※この時間よりも前に行えていれば省略する。	
	1 立会演説会に当たっての諸注意を理解する。(5分)	
展開	2 各候補者の立会演説を聞く。(40分) ○筆記用具、選挙公報、ワークシートなどを用意し、適宜メモを取りながら傾聴する。 (感染症対策等が必要であれば、ICT端末を活用して事前録画やライブ放送などで立会演説を行う。)	・立会演説を受けて、選挙公報だけでは分からなかった部分などを意識できるようにする。また、立会演説前後での自身の考えの変化も意識できるようにする。

展開	<p>3 各候補者の願いや施策を整理して、合意形成した視点を受けて自身の考えと照らし合わせて吟味する。(5分)</p> <p>○前時の導入での話し合いを思い返したり、選挙公報やワークシートを見返したりして、候補者の演説内容の具体性や実現性などを主体的に判断し、投票する候補者の目処を立てる。</p>	<p>◎学校生活の充実と向上のための課題や提案についての自己の考えをもち、それをもとに他者との合意形成を図りながら意思決定をしている。</p> <p>【思考・判断・表現】(観察)</p>
終末	<p>4 本時の振り返りを行う。(5分) (学校の設備状況によって、ICT 端末でのアンケートを活用する)</p> <p>○学校生活の主体者として、学校生活の課題や自身の願いを明確にし、他者と合意形成に図って立会演説会に臨むことができたかどうか振り返る。</p> <p>○立会演説会の前後での考えの変化や、自身が将来選挙権をもった時にどう活かしたいかなどをまとめる。</p>	<p>◎互いの個性を生かして協力し、自身が学校生活の主体者としての一員であることを自覚して積極的に学校生活の充実と向上を図ろうとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】(アンケート・観察)</p>

5. 授業の実際

○本時1・2では、次のワークシートを記入しながら授業を展開する(詳細は、p.121 参照)。

〇〇中学校 生徒会役員選挙
「選挙へ向けて」



○月〇日、〇〇中学校の次の生徒会役員を決める選挙(立会演説会・投票)が行われます。次の私たち生徒会の代表を決める大事な選挙です。また、投票者が選挙権を持つ時に、どのように代表者を決めたいのかを学ぶ、その学習でもあります。自分事として捉えて選挙へ向け、準備しましょう。

【個人で考えよう】

○あなたはこれまでの学校生活をふまえて、今後どんな学校生活を送りたいか(どんな学校にしたいですか?)

○その実現のために、具体的にどんな活動や取り組みが必要だと思いますか?

【グループ・全体で考えよう】

○他者の意見を聴き、よりよい「学校の姿」はー? (自分の意見) ○他者の意見を聴き、よりよい「学校の姿」はー? (他の意見)

○他の人はどんな学校を望んでいるか? (他の意見に必要に応じて記入や変更をしよう)

○立会演説を聞いて、実際の候補者の思いと比べてみましょう

候補	氏名	演説 納得できること 候補者の思い	疑問に思うこと	立会演説会(ワークシート)の感想(良かったこと)
会長候補				
副会長候補				
会計候補				
書記候補				

○各候補の候補地、具体性、実現性なども総合的に判断して、実際に投票しましょう!
あなたの1票「1票1票」が〇〇中学校に必要です!

年 組 番 氏名

○本時1活動4では、教卓にPCを置き、教室に配置されたTV等に接続し、ビデオ会議アプリケーションを用いて、クラス間での意見交換を行う。



○多種多様な個人の願いを合意形成によって集約する生徒の表れ

【本時1 活動2 で予想される生徒の活動・合意形成の例】

本時1 活動2 では、ワークシートに書きこんだ自身の「学校生活への願い」「どんな学校生活を送りたいか」をもとに、4～5人のグループで話し合いを行い、互いの願いや考えに対する合意形成を図る。

生徒A：私はもっと学校全体が明るくなるといいなと思いました。コロナでみんな気持ちが沈んでいそうだから。

生徒B：僕はそんなに暗い雰囲気だと思わないけどなあ。休み時間にわいわいやっている人もいるよ？

生徒C：私もAさんと同じく、もっと学校が明るくなるといいなと思ったから、じゃあ私たちの班は、それをテーマにして考えてみようか。

(中略) →出てきた意見をICT 端末、ホワイトボードなどを用いて整理していく。

生徒A：みんなが元気になるように「クラスのレク」とか、「あいさつ運動」をやってみるのはどうかな？

生徒B：そこまでする必要あるのかな…？あいさつ運動とか大変そう…。

生徒C：確かに面倒くさいって思う人もいるかもしれないけど、BさんはAさんの「学校をもっと明るくしたい」って意見はどう思う？

生徒B：それは賛成だよ。

生徒A：さっきもBさんが言っていたけど、明るく過ごしている人もいるけど、そうじゃない人もいると思うの。

生徒B：なるほど。「全員が」明るく過ごせるように何かすべき、ということか。そういった意味では、何か行動していくのは大事だね。

生徒C：そうだね。じゃあ、クラスみんなにこれを提案してみよう！

多様な他者がいることを理解している

合意形成によって納得している

【本時1 活動3 で予想される生徒の活動・合意形成の例】

本時1 活動3 では、活動2でグループで話し合った内容をクラス全体へ共有し、クラス全体で合意形成を図るために協議を行う。

生徒A：私たちの班では「学校全体をもっと明るくしたい」という意見が出て、学校全体で取り組める活動があったらいいんじゃないか、というようにまとまりました。

生徒D：私たちの班では「校内の自動販売機に炭酸飲料を導入すべき」という意見が出ました。

(中略) →各班の意見共有

委員：各班の発表に質問・意見はありますか？

生徒E：Aさんの班の意見は、今の学校の雰囲気から考えたら必要なことだと思うので賛成です。

生徒F：Dさんの班の「自動販売機に炭酸飲料を導入」の理由を教えてください。

生徒D：私たちの周りの友達も、炭酸飲料が飲みたいからといつも言っているの、意見として挙げました。

生徒F：確かにあったら便利だけど、炭酸が吹きこぼれて周りに迷惑かける可能性もあるから、そこも考えるべきだと思います。

委員：では、導入するメリット・デメリットに分けて考えていきましょう。

「他者・多者」との合意形成

合意形成を図る視点

【本時1活動5で予想される生徒の活動・合意形成の例】

本時1活動5では、活動4で全校（他クラス）の意見・考えを受けて、クラスの意見・考えを修正、補完し、クラス内でよりよい合意形成を図り、再度まとめる。

生徒A：他のクラスや学年の人も「学校をもっと明るくしたい」と思っていることが分かったから、今の〇〇中はこれを必要としているんじゃないかな？	
委員：他にも「学校の中で不便な点が多いから改善してほしい」という意見も上がっていて、私たちのクラスで出た「炭酸飲料」もその中の一つのように感じましたが、他の人はどうですか？	
生徒B：単に「導入してほしい」だけだと、何でもアリになってしまうから、自分たちでルールを作ったりする必要がありそうだと思います。	
生徒C：確かに！私たちが考えてつくっていく学校にしたいね。	意見・考えの修正、補完による、より高次の合意形成
生徒D：ってことは、お互いにもっと活発に意見が交わせるような雰囲気作りができるといいよね。	
(中略)	互いが学校生活の主体者であることを自覚している
委員：では、ここまでの意見をまとめると、皆で考えたよりよい「学校の姿」は、…(中略)…ということになりました。この視点をもって、各候補者の意見や施策を吟味して、投票していきましょう。	

6. 実践するに当たっての留意点・配慮事項等

本実践は、投票する側の生徒を主軸に展開されている。特に本時1では、学校全体で「今みんながこの学校に求めているものが何か」という大きな集団としての合意形成を図る。したがって、立候補する側は、この活動をもとに全校で必要としていることが分かる。本時1の活動と本時2の活動を連続したものではなく、本時1の活動と本時2の活動の間に生徒会役員への立候補や立候補者の選挙活動を取り入れると、一層主権者教育としての効果が高まると考える。

7. 資料・ワークシート等

- ワークシート「生徒会役員選挙『選挙へ向けて』」（想定される記入例）
- ワークシート「生徒会役員選挙『選挙へ向けて』」（原版）

生徒の記入例



〇〇中学校 生徒会役員選挙 「選挙へ向けて」

〇月〇日に、〇〇中学校の次の生徒会役員を決める選挙（立会演説会・投票）が行われます。次の私たち生徒会の代表を決める大事な選挙です。また、将来自分が選挙権をもった時に、どのように代表者を決めればいいのかを学ぶ、その学習でもあります。自分事として考えて選挙へ向けて、準備していきましょう。

【個人で考えよう】

○あなたはこれまでの学校生活をふまえて、今後どんな学校生活を送りたいか・どんな学校にしたいですか？

個人の「学校生活への願い」

コロナで何となく気分が沈んでいる人が多いから、もっと学校全体が明るくなるようにしたい。

○その実現のために、具体的にどんな活動や取組が必要だと思いますか？

たくさんの人と関わって、皆が楽しめる活動（クラス内のレク、地域の人も交えたあいさつ運動）

【グループ・全体で考えよう】

○他の人はどんな学校を望んでいるか？

自分の願い

- ・皆が安心して過ごせる学校
- ・今禁止されていることを可能にしてほしい（ベランダへの出入り・自動販売機に炭酸飲料の導入）
- ・他学年と交流したい

自分の願い

○他者の意見を踏まえて、よりよい「学校の姿」は…？
その実現に必要な取組や大事なこと（☆）

他者の願い

- ・学校の雰囲気をもっと明るくするために、一人ひとりがもっと楽しめるような活動が必要
- ・学校の不便なところを改善していく

合意形成を図る視点

○立会演説を聞いて、実際の候補者の想いと比べてメモしてみよう

候補	氏名	共感・納得できること 候補者の意見	疑問に思うこと	☆の内容を実現できそうか。自分の意見と近いかな。
会長候補	Aさん	学校の伝統を大事にしつつ自分たちの色をつくっていく		○
副会長候補	Bさん	学校のきまりを見直して今の学校に合ったものにする	どうやって見直していくのか？	○
会計候補	Cさん	他学年と交流できる学校行事を増やしていく	具体的な行事は？	△
書記候補	Dさん	目安箱を設置して、皆の意見を取り入れていく		○

○各候補の積極性、具体性、実現性などを総合的に判断して、実際に投票しましょう！

あなたの1票「=願い」が〇〇中学校に必要です！

年 組 番 氏名

〇〇中学校 生徒会役員選挙 「選挙へ向けて」



〇月〇日に、〇〇中学校の次の生徒会役員を決める選挙（立会演説会・投票）が行われます。次の私たち生徒会の代表を決める大事な選挙です。また、将来自分が選挙権をもった時に、どのように代表者を決めればいいのかを学ぶ、その学習でもあります。自分事として考えて選挙へ向けて、準備していきましょう。

【個人で考えよう】

○あなたはこれまでの学校生活をふまえて、今後どんな学校生活を送りたいか・どんな学校にしたいですか？

○その実現のために、具体的にどんな活動や取組が必要だと思いますか？

【グループ・全体で考えよう】

○他の人はどんな学校を望んでいるか？

自分の願い

○他者の意見を踏まえて、よりよい「学校の姿」は…？
その実現に必要な取組や大事なこと（☆）

他者の願い

○立会演説を聞いて、実際の候補者の想いと比べてメモしてみよう

候補	氏名	共感・納得できること 候補者の意見	疑問に思うこと	☆の内容を実現できそうか。自分の意見と近いかな。
会長候補				
副会長候補				
会計候補				
書記候補				

○各候補の積極性、具体性、実現性などを総合的に判断して、実際に投票しましょう！

あなたの1票「=願い」が〇〇中学校に必要です！

年 組 番 氏名